



やまはだ のこ ぼうくうかん しじょ
山肌に残る防空監視所



くしやまこうえん のこ ぼうくうかん しじょ
串山公園に残る防空監視所

ぼうくうかん しじょ 防空監視所

かいぐんこうじょう しごとくきょうじょう こういんようせいじょあつちから、
うわどうろ ほう のぼ やまはだ せめん と
海軍工廠・職工教習所、工員養成所跡地から、
上道路の方に登っていくと、山肌にセメントの
基地のようなものがある。ここは敵の飛行機が
なん きと どのへ どのへ どのへ
何機飛んできたとか、どこへ向かって飛んでい
っているかを見張っていた所だ。串山公園
には機銃砲台、工廠西海岸には防空広角砲台が
あり、すさまじい戦いがくり広げられた場所な
んだね。ちか ちか ちか
近くの工場の屋根は爆風で飛んでいる
ところもある。



くれかいぐんこうじょう こうじょう ざんぶつ
呉海軍工廠の工場の残物

ちか こうじょう ばしよ 地下工場のあった場所

このちか やますそにもちか こうじょうがあつたらしい。
くうしゅう をうけても、せんそうをつづ つか
空襲をうけても、戦争を続けようとする、強い
おも 思いがあつたからだ。つた
みやはら ひろ、なが郷のほうにもあつたらしい。
くうしゅう のときは、ぼうくうと おなじように、おほく のひと
逃げ込んで、いのちがたす つか
呉海軍工廠の最大の地下工場は「宮原第一工場」
です。幅は370メートルの間に少なくとも19の入り
ぐち ぐち
り口があり、奥行きは、120メートルあつたん
だつた。



ちか こうじょう ばしよ
地下工場があつた場所